

活 力 あ ふ れ 感 性 息 づ く 芸 術 文 化 の ま ち 尾 道

こ う ほ う

おのみち

Onomichi City 平成26年(2014)

No.995
8月号



特集 2014 因島水軍まつり

もくじ

- 3 尾道市庁舎整備基本構想(素案)**
- 4 特集 2014因島水軍まつり**
- 6 カメラさんぽ**
- 7 暮らしの窓**
住居表示に関するお知らせ／防災訓練の実施／清掃 ほか
- 9 健康・福祉**
健康相談／リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014 in 尾道／熱中症／祝日に健診ほか
- 12 子育て**
乳幼児健診・相談・講習会／各種手続きほか
- 15 スポーツ**
- 16 芸術・文化**
図書館の催し／読書感想文の募集／圓鋸勝三彫刻美術館招待券 ほか
- 18 情報アラカルト**
国道184号の下水道工事／尾道地域企業合同説明会／全国消費実態調査／しまなみサイクリングフリーのお知らせ／カラーリング&国際交流／瀬戸内しまのわ2014／おもてなしアワード出前講座／上級救命講習／愛犬のしつけ方教室／「尾道松江線」の愛称募集／職員募集 ほか
- 26 相談**
- 28 尾道市立美術館招待券協働通信シリーズ⑳**

今月の表紙



みつぎグリーンランドで美味しそうに草を食べる2頭のヤギ。「おのみち幸齢プロジェクト」の一環、ヤギによる除草の社会実験の1コマです。除草だけでなく動物の癒し効果や地域が賑わうこと等が期待されています。

向島洋らんセンターでも2頭のヤギを飼育しており、除草効果の検証を行います。

「災害時における相互応援に関する協定書」を締結しました



6月29日、島根県松江市で、尾道市水道局、松江市上下水道局、福山市上下水道局の3者による協定を締結しました。

この協定により、有事に備えた訓練などで交流を図り、水道施設の復旧工事に職員を派遣するなど、防災体制の強化を図ります。

トピックス—Topics—

市長表敬訪問／敬称略



**全農杯 平成26年度
全日本卓球選手権大会出場**
(7月25日～27日＝兵庫県)
東川陽菜(向東小学校)
東川羽菜(向東小学校)



**第49回全日本高等学校
男子ソフトボール
選手権大会出場**
(8月8日～11日＝神奈川県)
御調高等学校ソフトボール部



**第1回全国高等学校
7人制ラグビーフットボール大会出場**
(7月18日～21日＝長野県)
尾道高等学校ラグビー部
全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会出場
(7月30日～8月2日＝千葉県)
尾道高等学校ソフトテニス部
全国高等学校総合体育大会陸上競技大会出場
(7月30日～8月3日＝山梨県)
尾道高等学校陸上部
全国高等学校総合体育大会相撲競技大会出場
(8月5日～7日＝東京都)
尾道高等学校ラグビー部相撲班



**第38回全国高等学校
総合文化祭出場**
(7月27日～31日＝茨城県)
【文芸誌部門】川本綾乃(尾道北高等学校)
【詩部門】西上あかり(尾道北高等学校)
【朗読部門】宇江涼香(尾道北高等学校)
全国高等学校総合体育大会
陸上競技大会出場
(7月30日～8月3日＝山梨県)
村上遥菜(尾道北高等学校)

尾道市庁舎整備基本構想(素案)

～安全安心なまちづくりに向けて～

市役所本庁舎は、平成24年度に実施した耐震診断の結果、大地震により倒壊または崩壊する危険性が高いことが判明しました。

この結果を受けて市役所本庁舎の整備方針を検討するため、専門家、市内団体から選出された人で構成する尾道市庁舎整備検討委員会でご議論いただき、「公会堂を解体して、その跡地に新庁舎を建設することが適当である」とする意見書の提出を受けました。

市として検討を重ねた結果、費用の面、時間的な制約の面、整備後の利便性を勘案して、公会堂位置への新築が最も有利との結論に至り、今回、基本構想(素案)としてまとめました。

この素案は、市民の皆さんや市議会からご意見をいただきながら修正を加えていき、基本構想として確定させていきます。

○新本庁舎の概要

規模	延床面積12,700㎡、5階建 (地下駐車場の設置も検討)	<参考> ○職員1人当たりの面積23.8㎡(現在は14.6㎡) ○近年庁舎整備を実施・実施予定の市(中国地方)の職員1人当たりの面積 平均27.1㎡、最小24.8㎡
概算費用	約59.9億円 {合併特例債の活用により、市の負担は24.1億円程度}	
基本方針	○十分な耐震性能を確保し、津波等による浸水に備えた安全・安心な庁舎 ○ユニバーサルデザインに配慮したロビー・通路・トイレ等、プライバシーに配慮した相談窓口 ○自然エネルギーの利用や高効率の設備機器等の導入による地球環境への配慮 ○市民参加、市民交流を促進する機能を備え、地域性を生かした尾道らしさを持つ庁舎 など	

○尾道市公会堂の廃止

公会堂は、建築後50年以上が経過して老朽化が進んでおり、耐震性能の確保も含め、今後も使い続けていくためには、相当の投資が必要と考えられます。

また、公会堂の位置以外へ新庁舎を建設する場合は、仮設庁舎の建設等に13億円程度の追加費用が必要になることや事業期間の見直しが不確実なこと、また公会堂の利用状況は低調であり、市内に代わりとなる施設もあることから、公会堂の廃止を選択したものです。

(1) 公会堂の利用状況(平成25年度)

・年間使用日数	46日
(うち、700人以上を予定する使用)	(13日)

※練習使用、市主催行事を除く。

(2) 公会堂の代わりとなる市内施設

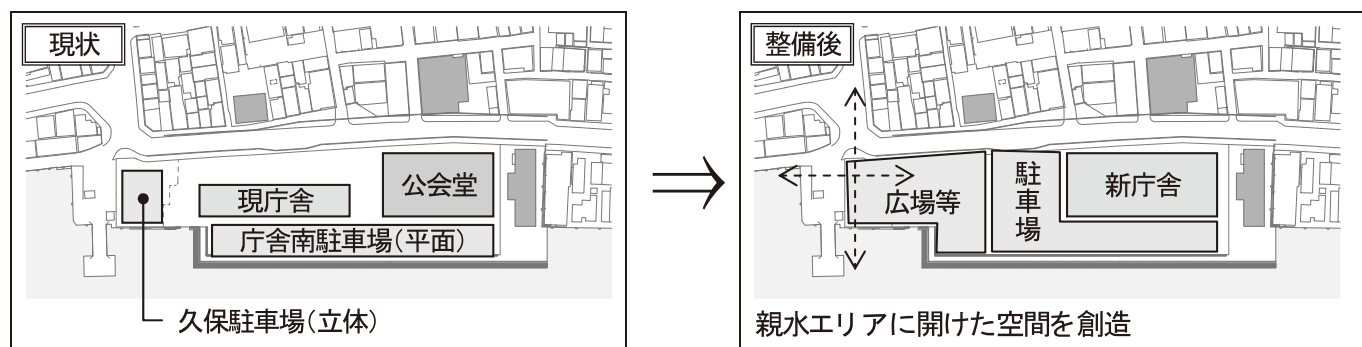
・びんご運動公園メインアリーナ	観客席を含め3,000席程度 (使用目的により上記の客席数が確保できない場合があります。)
・しまなみ交流館ホール	690席
・市民センターむかいしま文化ホール	400席



しまなみ交流館ホール

○整備イメージ

久保駐車場から公会堂まで敷地全体を一体で整備し、まちづくりの拠点となるよう計画しています。



問 総務課(☎0848-38-9332)



特集

2014 因島水軍まつり

因島水軍まつりとは？

14世紀から16世紀の戦乱の時代にかけて、因島を拠点に活躍した村上水軍を再現する、因島地域の人が総出で盛り上げるまつりで、『島まつり・火まつり・海まつり』の3部構成です。

このまつりを通して、村上水軍が残してくれた「天地人の教え」を学び、感謝の心・和の心を次世代に伝承しています。

島まつり

因島水軍まつりの成功と先人に感謝するまつりです。今年7月21日に開催されました。



三献の儀

水軍兵法書にある、出陣の儀式。因島では、のしイカ(討つ)、勝ち栗(かつ)、昆布(喜ぶ)などをつまみ、共に盃をあける。

出陣式

因島各町から水軍城に武者が集結し、「エイ エイ オー」と勝鬨を上げて出陣する。

天 地 人 天地人の教え

村上水軍の残した兵法書には「天の時、地の利、人の和を重んじ、すべてのことにあたるのが肝要」と大切な教えの一つとして記されています。天地人の教えを伝えてきた一族や地域は日本各地にあります。村上水軍は海に生きる一族として、「板子(いたこ)一枚下は地獄」と言われるほどの過酷な海上での活動を念頭に置かなければなりません。

天の時とは、時の運であり、天候でもあり、人の力の及ばない事象であり、それを畏れ敬う心、先祖や神仏にも味方になってもらうため、自らを律する気持ちであると考えられます。

地の利とは、主には地勢の優位性を見極める事ですが、それは今日で言う、科学(サイエンス)であり、技術(テクノロジー)です。それは知識を余すところなく活かす知恵と考えられます。

人の和とは、海上で、命をともにする仲間が守るべき絶対の秩序です。それは小さな仲間たちの和から広がり、島を思い、人を思い、いま共に生きるを喜び合う。その心をつににする、より大きな和であると考えられます。

火まつり



水軍まつりの三本柱、「水軍武者」「跳楽舞」「小早」が集結、見て参加して感動するまつりです。

今年の「火まつり」は、瀬戸内しまのわ2014夏のメインイベント「瀬戸内水軍まつりin尾道」と連動開催します。

日時 8月30日(土)17:00～※瀬戸内水軍まつり終了後

場所 しまなみビーチ

内容 跳楽舞はねくらべ、水軍武者入陣、因島村上水軍陣太鼓、大松明、大筒花火披露

※「火まつり」は、インターネットで生中継します。

※詳しくは、因島水軍まつりホームページをご覧ください。

海まつり



村上水軍が伝令船として使用した木造船「小早」を用いたレースを中心に汗を流し、競い合うまつりです。

日時 8月31日(日) 8:30～

場所 しまなみビーチ

内容 小早レース、無料体験小早、優勝チーム当てクイズ

※12:00～13:00の間、海上で体験小早ができます。



小早



8月を水軍月間とし、毎週日曜に体験小早を開催しています。

日時 開催中～8月24日までの毎週日曜12:30～14:30 ※1回15分程度。

場所 しまなみビーチ※当日、直接会場にお越しください。

因島水軍まつりについて 因島水軍まつり実行委員会(因島総合支所しまおこし課内 ☎0845-26-6212)

HP <http://0845.boj.jp/suigun/>



瀬戸内水軍まつりin尾道 ～因島水軍スピリッツの継承～

8月30日(土)

「瀬戸内しまのわ2014」夏の締めくくりのメインイベント「瀬戸内水軍まつりin尾道」は、因島水軍まつり「火まつり」と連動開催。愛媛エリアとの水軍交流イベントや、「安芸ひろしま武将隊」の演舞、「村上海賊の娘」著者の和田竜トークショーin尾道、「ひまり」ライブ、ブルーインパルスの展示飛行でまつりを盛り上げます。

日時 8月30日(土) 13:30(予定) 場所 しまなみビーチ

※天候等により中止・変更となる場合があります。イベント中止・変更の場合は、瀬戸内しまのわ2014の公式ホームページ等でお知らせします。

※会場内に駐車場はありません。島内の臨時駐車場より無料シャトルバスを運行しますので、ご利用ください。詳しくは、瀬戸内しまのわ2014の公式ホームページでお知らせします。

和田竜トークショーin尾道

2014年本屋大賞受賞作「村上海賊の娘」の著者・和田竜さんを因島に迎え、トークショーを実施。来場者からの質問に和田さんが答える質問コーナーも予定。因島村上家第23代目当主村上典史さんが特別ゲストとして登場します。

(和田竜さん略歴)

1969年大阪生まれ、広島育ち。2007年『のぼうの城』で小説家デビュー。著書に『忍びの国』、『小太郎の左腕』、『戦国時代の余談のよだん。』があり、因島村上水軍が登場する『村上海賊の娘』は小説第四作となる。



写真提供：新潮社

ブルーインパルスとは？

航空自衛隊の存在を多くの人々に知ってもらうために、華麗なアクロバット飛行を披露する専門チームで、正式名称は、宮城県松島基地の第4航空団所属の「第11飛行隊」です。

※16:00頃から飛行予定です。天候等による中止・変更の場合があります。また、エフエムおのみちによる生中継があります。



●使用機体

分類：ブルーインパルス 乗員：2人
全幅：約9.9m 全長：約13.0m 全高：約4.6m
最大速度：マッハ約0.9(約1,040km/h)

●瀬戸内水軍まつりについて 瀬戸内しま博覧会「瀬戸内しまのわ2014」実行委員会 (☎082-513-3450)

🌐 http://www.shimanowa2014.jp/event_introduction/sm12.html

Facebook <https://www.facebook.com/setouchi.shimanowa2014>